

令和5年度 飯田市優良建設工事

表彰式

◎ 式次第 ————— ◎

- ・ 開会
- ・ 市長あいさつ
- ・ 優良建設工事紹介
- ・ 賞状・記念品贈呈
- ・ 来賓祝辞
- ・ 受賞者謝辞
- ・ 閉会

令和5年11月29日(水曜日)
飯田市役所 C311・312・313会議室

飯 田 市

表彰工事

1 工事名 令和2・3・4年度 農業施設等補助災害復旧事業 頭首工復旧工事を主とする2件一括

工事箇所 (一) 遠山川 飯田市 南信濃 和田

工事概要 施工延長 L=42.6m 堰本体工 V=707m³
水叩工 V=763m³ 垂直壁工 V=447m³
張コンクリート工 V=102m³
根固めブロック (新設) N=75個 (再利用) N=48個
水替工 一式 仮締切工 一式 仮設道路工 L=90.0m

表彰理由 本工事は令和2年7月の豪雨により被災した南信濃遠山川区域内の頭首工(農業用水取水施設)の災害復旧と、それに併せて行った根固めブロック等の改修の2件一括の工事である。一級河川遠山川の河川内での作業で、渇水期の限られた工期の中で施工を行う必要があり、工期を短縮するため型枠を一般型枠から化粧型枠への変更や、出水への安全対策として仮設道路を大型土のうだけでなく仮栈橋やコンクリート水路を併用するなどの提案があり、限られた工期内で事故無く工事を完成させた。またコンクリートを2,000m³以上使用する品質の確保が難しい工事であったが、品質管理・出来形管理が適正に行われ、記録も整然と整理され、出来栄も良好な工事であった。

施工者 池端工業株式会社 代表取締役 池端 清二
現場代理人 小松 一隆



(着工前)

2 工事名 令和4年度 基幹管路耐震化工事

工事箇所 飯田市 今宮町4丁目

工事概要 線路延長 L=290.5m
GX形 φ400 L=235.0m
GX形 φ250 L=48.6m 仕切弁φ250 N=1基
GX形 φ200 L=5.5m 仕切弁φ200 N=1基
GX形 φ75 L=1.4m 仕切弁φ75 N=1基
排泥弁 N=1基

表彰理由 本工事は、砂払浄水場と下黒田配水池を結ぶ基幹管路（重要管路）の耐震化工事である。施工箇所は飯田文化会館前の幹線市道で、中央道のBOX付近には地下埋設物が非常に多く、管路（φ400）の埋設スペースが確保出来ないなど極めて困難な状況であったが、試掘の際には入念に協議を行いながら、埋設物を確認する事で、都市ガスなどの移設協議を円滑に進め、スムーズに工事を行った。

また、既設の水道管への接続箇所も多く、技術者の経験と知識が必要とされた上、交通量も多いことから施工時間を9時～16時に短縮した条件の厳しい現場であったが、安全管理、工程管理を適切に行い事故なく工期内に工事を竣工させた。

施工者 株式会社 カリス 代表取締役 西尾 仁志
現場代理人 北浦 佑二



(施工中)

3 工事名 令和4年度 公営住宅整備事業 西の原団地2工区建築工事

工事箇所 飯田市大休7106番地1

工事概要 西の原団地2工区 建築工事及び外構工事他一式
F棟:木造2階建 延床面積 238.25 m² 1棟 (bタイプ計4戸)
G棟:木造2階建 延床面積 238.25 m² 1棟 (bタイプ計4戸)

表彰理由 本工事は、公営住宅等長寿命化計画に基づき実施した、2棟の建替え工事である。建物本体工事前に同敷地内に防火水槽を設置する必要があったが、既存建物解体後にスムーズに着手できるよう段取りよく準備を進めた。また、同時に実施した団地内道路改良工事では、重機や資材搬入車両の通行時期に制限がある中、道路改良工事の施工業者や分離発注した電気・機械設備工事事業者と緊密に連絡・調整を行い、全体工程の立案及び適切な進捗管理により、工期内に竣工し、良好な出来形で工期内に竣工した。

また、冬期に行う左官工事については、積雪や凍結等の影響もある中で、品質管理を徹底し、良好な仕上がりになるとともに、現場周辺の除雪作業や、積極的なゴミ拾い・挨拶等の実施により周辺住民とも良好な関係を築きながら工事を円滑に進めた。

施工者 勝間田建設株式会社 代表取締役 勝間田 剛
現場代理人 園原 頼太

4 工事名 令和4年度 公営住宅整備事業 西の原団地2工区電気設備工事

工事箇所 飯田市大休7106番地1

工事概要 西の原団地2工区 電気設備工事一式
F棟:木造2階建 延床面積 238.25 m² 1棟 (bタイプ計4戸)
G棟:木造2階建 延床面積 238.25 m² 1棟 (bタイプ計4戸)

表彰理由 本工事は、公営住宅等長寿命化計画に基づき実施した、2棟の建替え工事である。建物の本体工事に先立ち防火水槽設置工事をする必要があり、また、同時進行で行われた団地内道路改良工事により、工程上の制約を受ける状況であったが、施工業者間で緊密に連絡・調整を行い、良好な出来形で工期内に竣工した。

また、工事終盤で追加となった外灯設置工事においても、器具選定から提案をいただき、納期や外構工事との調整を行いながら、良好な出来形で工期内に竣工した。

施工者 昭和電設工事株式会社 代表取締役 吉澤 清
現場代理人 島田 孝充

5 工事名 令和4年度 公営住宅整備事業 西の原団地2工区機械設備工事

工事箇所 飯田市大休7106番地1

工事概要 西の原団地2工区 機械設備工事一式
F棟：木造2階建 延床面積 238.25 m² 1棟 (bタイプ計4戸)
G棟：木造2階建 延床面積 238.25 m² 1棟 (bタイプ計4戸)

表彰理由 本工事は、公営住宅等長寿命化計画に基づき実施した、2棟の建替え工事である。建物の本体工事に先立ち防火水槽設置工事をする必要があり、また、同時進行で行われた団地内道路改良工事により、工程上の制約を受ける状況であったが、施工業者間で緊密に連絡・調整を行い、良好な出来形で工期内に竣工した。

冬期に行う配管工事について、積雪や凍結等の影響もある中で、品質管理を徹底し丁寧な工事を行った。

また、給水本管引込工事においては、施工箇所が重複する団地内道路改良工事の進捗や大型工事車両の通行時期との調整を図りながら、スムーズに工事を実施した。

施工者 株式会社東設 代表取締役 筒井 慎太郎
現場代理人 筒井 誠治



6 工事名 令和3・4年度 産業用地整備事業 龍江インター産業団地
整備工事

工事箇所 市道龍江93号線 飯田市 龍江

工事概要 【敷地造成】第2造成地 A=20,000 m²
【市道龍江93号線】施工延長 L=338m W=4.0~7.0m

表彰理由 本工事は、企業誘致や新規立地に向けた産業用地の造成及び道路整備を目的とした工事である。現場は、谷地形の農地であり非常に湧水が多い箇所であったが、現場の状況を適切に把握し排水処理対策を行ったことにより、梅雨期等の異常出水時においても法面崩落や土砂流出等が発生することなく、安全に工事を施工した。

また、自由勾配側溝マウント型や法面の硬度及びphに応じた植生製品の提案が行われ、現場条件に応じた施工のほか、現場周辺の除草作業や道路清掃などきめ細やかな環境美化にも努め、事故や苦情等も無く工事を完成させた。

施工者 長豊建設株式会社 代表取締役社長 棚田 稔
現場代理人 小原 茂樹



(着工前)

7 工事名 令和4年度 老朽管布設替工事

工事箇所 飯田市 龍江

工事概要 老朽管布設替工

線路延長 L=1300.8m 【水道用ダクタイル鋳鉄管(DIP)】

GX形φ150 L=1266.6m 仕切弁φ150 N=11基

GX形φ100 L=27.4m 仕切弁φ100 N=6基

GX形φ75 L=6.8m 仕切弁φ75 N=2基

地下式消火栓 N=5基 空気弁付消火栓 N=1基

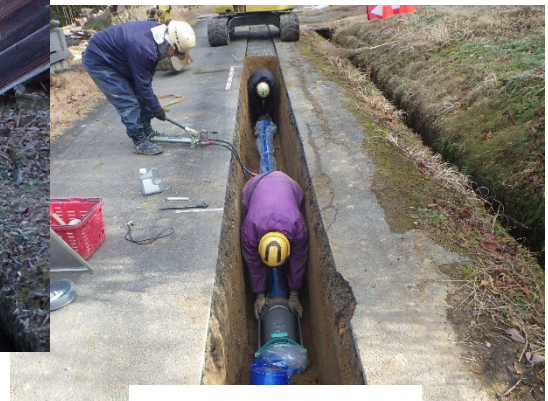
表彰理由 本工事は、龍江配水池と龍江低区配水池を結ぶ老朽化した送配水管を布設替えする工事である。施工延長L=1,300mと長距離の老朽管布設替工事であったが、施工管理、工程管理、安全管理を適切に行い、余裕をもって工事を完成させた。

また、既設管は配水池間を結ぶ重要管路(送配水管VU150mm)であり、断水をせず水の供給をしながらの工事であったが、試掘を適切に行うことで既設管路の位置を正確に把握し、管路付近は手掘り掘削を行うなど慎重な工事を実施し、事故なく工事を完成させた。

また、現場代理人は常に現場に在中され、水道課との打合せ協議や指示についてスムーズな対応が行われ、意思疎通が図られた。

地域貢献についても、落ち葉清掃や側溝清掃など評価出来る取組が行われた。

施工者 小池建設株式会社 代表取締役 鷲巢 宏臣
現場代理人 滝澤 和也



(施工中)

8 工事名 令和3年度 社会資本整備総合交付金事業（道路整備）道路改良工事

工事箇所 市道2-73号尾林八ノ倉線 飯田市 千代 八ノ倉

工事概要 道路改良工 L=93m W=7.0m
植生シート A=179m² 植生マット A=181m²
重力式擁壁 H=0.5~1.7m L=8.4m V=7m³
テラセル擁壁 H=4.3m L=31.8m A=242.3m²
コンクリートブロック積 H=0.4~4.0m L=92.56m
A=266m² ネットフェンス H=1,200mm L=42.0m

表彰理由 本工事は、長野県道路整備プログラムに記載された三遠南信自動車道千代ICから龍江地区へのアクセス道路である尾林八ノ倉線の改良工事で、今後、通行車両の増加に加え、工事に係る大型車両の通行が予想されることから、生活道路の安全確保を目的として整備である。

本工事の主要部分であるコンクリートブロック積の施工にあたっては、一部設計と現況との差異がある箇所が確認されたが、測量成果に基づき現況に合わせた施工の提案がなされ、地権者との調整も適切に行いながら効率的に施工を行った。また、一般車両の通行について地元から通行止めを極力避けるよう要望があり、説明会の開催を始め、果樹栽培の関係者などとの綿密な打ち合わせを行い、迂回路の通行時期等に十分な配慮を行いながら施工した。

安全管理については、施工箇所上空15mに高压送電線（15万ボルト級）があり、電力会社と協議・立会を行いながら適切に事故防止対策に努め、事故や、苦情なく期間内に工事を完成させた。

施工者 株式会社トライネット 代表取締役 権藤 実
現場代理人 田中 竜也
優良下請 株式会社パテック 代表取締役 小林 輝
現場代理人 関島 宏至



(着工前)

式列席者名簿

		(敬称略)	
表彰者	池端工業株式会社	代表取締役	池端 清二
		現場代理人	小松 一隆
	株式会社カリス	代表取締役	西尾 仁志
		現場代理人	北浦 佑二
	勝間田建設株式会社	代表取締役	勝間田 剛
		現場代理人	園原 頼太
	昭和電設工事株式会社	代表取締役	吉澤 清
		現場代理人	島田 孝充
	株式会社東設	代表取締役	筒井 慎太郎
		現場代理人	筒井 誠治
来 賓	長豊建設株式会社	取締役営業部長	古磯 功
		現場代理人	小原 茂樹
	小池建設株式会社	代表取締役	鶯巢 宏臣
		現場代理人	滝澤 和也
	株式会社トライネット	代表取締役	権藤 実
		現場代理人	田中 竜也
	株式会社パテック	代表取締役	小林 輝
		現場代理人	関島 宏至
	飯田市議会	議 長	熊谷 泰人
		副 議 長	竹村 圭史
飯 田 市		総務委員長	清水 優一郎
		社会文教委員長	永井 一英
		産業建設委員長	福澤 克憲
	長野県建設業協会飯田支部	支 部 長	長坂 亘治
		事務局長	二村 謙司
	飯田建設業クラブ	会 長	北沢 資謹
	飯田商工会議所建設産業部会	部 会 長	長坂 亘治
		副部会長	北原 市督
		市 長	佐藤 健
		副市長(優良建設工事審査委員長)	高田 修